

令和7年第8回笠間市教育委員会定例会議事録

- 1 招集日時 令和7年8月21日(木) 午後2時00分開議
- 2 招集場所 笠間市役所教育棟 教育委員会室
- 3 議事録署名人 廣原幸子
- 4 教育長及び出席委員  
教育長  
教育委員 3名  
事務局 13名
- 5 傍聴人 なし
- 6 提出された議題(議事) 以下のとおり
- 7 会議の概要
  - (1) 開会  
小沼教育長 午後2時00分開会を宣す。
  - (2) 議事録署名人の指名  
小沼教育長 廣原委員を指名する。
  - (3) 教育長の報告  
小沼教育長 別紙により教育長事務報告をする。  
  
小沼教育長 教育長のお事務報告が終わりました。委員の意見を求めます。  
  
各委員 (特になしの声)  
  
小沼教育長 それでは、教育長のお報告については、以上のとおりとします。
  - (4) 議事  
小沼教育長 それでは、議事に入ります。本日の議事「議案第14号」及び「議案第15号」については、人事案件及び議会提出案件となりますので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき、審議を非公開としたいと思っておりますがいかが

でしょうか。

各委員 (異議なしの声)

小沼教育長 それでは、異議なしと認め、「議案第14号」及び「議案第15号」の案件を非公開といたします。

小沼教育長 それでは、「報告第13号 専決処分の承認を求めることについて」事務局より説明を求めます。

事務局 7ページをご覧ください。「報告第13号 茨城県知事選挙における職員の兼務（充当、事務従事）の協議について」の専決処分の承認を求めることについてご説明いたします。令和7年8月4日付けで笠間市選挙管理委員会から、「茨城県知事選挙における職員の兼務について」、地方自治法第180条の3の規定による協議がありましたが、委員会を招集する時間的余裕がないので専決処分を行ったものです。なお、9月7日執行予定の選挙当日、教育委員会所管で、選挙事務に従事する職員は14名となります。また、9ページ以降には、投票事務と開票事務の従事者一覧がございますので、後ほどご覧いただきたいと思っております。説明は以上です。

小沼教育長 ただいま事務局より説明がありましたが、「専決処分の承認を求めることについて」は、別紙のとおり上程されています。これより質疑に入りますが、何かご質問等はございますか。

各委員 (特になしの声)

小沼教育長 それでは採決に入りますが、原案のとおり承認することに異議ございませんでしょうか。

各委員 (異議なしの声)

小沼教育長 異議なしと認め、「報告第13号 専決処分の承認を求めることについて」は、原案のとおり承認いたします。

小沼教育長 続きまして、先ほど同意いただきました非公開案件の審議をいたします。

【議案第14号】【議案第15号】 非公開

小沼教育長                    それでは、非公開の案件が終了しましたので、会議の非公開を解除いたします。

小沼教育長                    以上で全ての議事が終了いたしました。

(5) その他

小沼教育長                    続きまして、その他の事項に入ります。それでは、一人ずつ雑感を共有していただきたいと思います。まずは鳥羽田委員からお願いします。

鳥羽田委員                    毎年8月は、広島長崎の原爆記念式典や終戦記念日がありますが、特に今年は戦後80年ということで、各地で平和に対する取り組みがあったと思います。私は、久しぶりに筑波海軍航空隊記念館へ行ってきました。前回の訪問からだいぶ間が空いたのですが、展示も充実していて、土曜日の訪問だったこともあり、見学者もたくさんいて、関心の高さを感じました。そこに小中学生の平和作文集が置いてあり、少し読んでみたのですが、このようによくまとまっているのだと感想を持ちました。7月の市の広報誌には友部第二小学校で「終戦80年戦争と平和の語り部講話」が開催されたこと、その中で「筑波海軍航空隊」の語り部である南先生がされた講話の内容が紹介されていましたが、笠間市ではこのような形で平和学習にも取り組んでいるのだと理解しました。そのほかに平和学習として学校で取り組んでいることがあれば教えてください。

事務局                        多くの学校では、紙芝居や絵本の読み聞かせを毎年行っています。平和教育は各学校の取り組みとなりますが、教科では、中学校あるいは小学校高学年の社会科の中で学習しています。

小沼教育長                    3年位前から、オリーブ協会というところが学校での平和教育に携わっています。小学校はほとんどの学校で、中学校は希望校が7月または9月にオリーブ協会による平和教育を行っています。

鳥羽田委員                    わかりました。「笠間志学」という冊子の中にも、筑波海軍航空隊の紹介ページがあるので、計画的に学習ができるのではないかと思います。あと、原爆死没者慰霊碑のはにわの家型をしている屋根の部分が、稲田石で作られているということを数年前に知り、笠間市と広島は関係があるのだと思いました。ちなみに、名簿を

入れる下の部分は、稲田石ではなく、徳島の黒御影石を使っているそうです。「かがやく笠間の先人たち」という冊子には、稲田石を世に広めた、鍋島 彦七郎 が紹介されています。この方が、稲田石を売り出すために、駅用地を買い取り、鉄道会社に寄贈し、稲田駅ができたということです。この鍋島 彦七郎と、それを引き継いだ高田 愿一が広島県尾道市の出身だったそうで、このような経緯で笠間市と広島が関係があることを子供たちに伝えることで、親しみを持って学習に取り組めるのではないかと思います。

小沼教育長

今話のあった石と稲田の関係については、稲田小中学校の先生方も稲田石の伝統の継承について気に留めており、石工さんを育てるということではなく、学習として、石の細工をするなどといった教育活動を取り入れてみてはどうかと話しているところです。稲田に育った子どもたちが、自分たちの町が石工の町だったということを忘れないように、考えていきたいと思っています。

鳥羽田委員

資料を見ても、どうして原爆死没者慰霊碑に稲田石が選ばれたのか理由は書かれていないのですが、稲田の白御影石は、白が強く出る石だということなので、その白の素晴らしさや美しさが選ばれた一番の理由なのかと思います。

小沼教育長

わかりました。特色ある学校作りの中で、今後考えていきたいと思っています。

小沼教育長

続いて、吉崎委員お願いします。

吉崎委員

2025年11月14日(金)、15日(土)に全日本教育工学研究協議会全国大会がつくば市で開催されます。14日には、授業公開と全体会が予定されており、授業公開は、幼稚園から高校までの6校で、相当の数の授業が公開される予定です。例えば、私が指導助言している学校では、教科学習でのICT活用、探究学習(つくばスタイル科)でのICT活用、高学年での生成AIの活用の3本柱で授業公開を予定しています。15日は研究発表が行われ、全国の優れた実践事例が150件くらい発表されます。日本の教育実践が、今どのように現場で展開されているか一目瞭然にわかる研究発表で、学会レベルとは少し違いますが、それに近いレベルの、非常に質の高い研究発表が行われます。参加費用が、事前申し込み5,000円、当日6,000円ですが、茨城県内の教育関係者は無料となっていますので、ぜひ学校の先生方に声をかけていただいて、全国レベルでどのように進んでいるか

を見ていただきたいと思っています。

小沼教育長 指導室から広報していただければと思います。

小沼教育長 続いて、廣原委員お願いします。

廣原委員 茨城県選抜中学校野球大会で、笠間中学校と稲田中学校の合同チームが優勝しました。同じ笠間市内の学校でも離れているので、合同で練習するのは大変だっただろうと思い、素晴らしいことだと思いました。今回の大会を見ると比較的規模の大きい学校も合同チームで出場していて、今後ますます合同チームでの出場が多くなっていくのではないかと思います。また、クラブチームでの出場も増えていて、私が結果を見ただけでも、全国中学校体育大会県予選の、女子バレーの決勝リーグ4チームが全部クラブチームでした。以前もお話したのですが、関東大会や全国大会出場の補助金は、学校から出場するときは学校で手続きして出してもらいますが、クラブチームなど外部に部活動を移行するにあたっては、補助金に関する規則も変えていかなければいけないと思うのですが、その準備はしているのでしょうか。

小沼教育長 全国大会に出場した場合でも、今まではクラブチームには補助金を出していなかったけれども、部活動の地域移行に伴い、クラブチームにも補助金を出していくという準備はしているかということですね。

事務局 実際はまだ動いていませんが、見直すという認識はあるというところでは。

廣原委員 地域移行していくのであれば、中体連主催のものなど、補助金を出す大会は限られるとは思いますが、同じ市民の子どもが、同じ大会に出て、学校の部活動の出場と外部のクラブチームの出場で補助金を区別されるのは、だんだん変えていくべきではないかと思います。例えば、クラブチームには、やはり補助金を出さないという結果となったとしても、協議検討はしていくべきだと思います。女子バレーの決勝リーグが、全部クラブチームだったということがショックというより、そのような流れになってきたんだと思います。あと相撲では、中学校と少年団の両方から出場しているのが、どうしてなのかなと思いましたが、外からも子どもたちが活躍している姿が見られてよかったです。補助金に関しては、検討をお願いします。

小沼教育長 補助金については、4月当初から考えていましたので、検討していきます。本日も全国中学校体育大会の相撲で、個人で決勝リーグに出ていますので、良い結果が出ればと思っています。

廣原委員 別件ですが、茨城県立歴史館でサンリオ展が開催されていますが、8月20日時点で、来館者が5万人に達したそうです。普段歴史館の来館者は、比較的高齢の方が多いのですが、サンリオ展は、10代の方やベビーカーを押した若い方の来館が多く、駐車場も毎日満車で、非常に賑わっているようです。

小沼教育長 ありがとうございます。ほかにございますか。

各委員 (特になし)

#### (6) 閉会

小沼教育長 午後2時44分閉会を宣す。

#### 8 議決事項

報告第13号	専決処分の承認を求めることについて	承認
議案第14号	笠間市立学校医の解嘱について	可決
議案第15号	令和7年第3回笠間市議会定例会提出議案に同意することについて	可決